

高度成長期に設置された電気設備において、老朽化に伴うトラブル発生リスクが高まっています。また、近年設置された電気設備においても、これまでにないトラブル事例が発生しています。

本講習会では、「ユーザーが活用できる具体的なメンテナンス」「トラブル対処方法」など、**現場で役立つ保安全管理技術**について、専門家が分かりやすく、かつ詳細に解説します。

＜ 対 象 者 ＞

電気設備の保安全管理に従事されている方

電気設備の保安全管理者には、設備の安定稼働やトラブル対応において、的確かつ安全に対処する技術が要求されます。



【実施例】

内 容	備 考
<p>○受電設備の保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気工作物について ・電気事業法の概要 ・電気工作物の保守基準 ・受電設備の保守・点検 ・電気事事故事例 	
<p>○電気設備の診断技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総論（予防保全・電気保安の課題等） ・ケーブル 種類・構造 劣化診断技術 ・配電盤 トラブル防止のポイント ・回転機 絶縁診断 	
<p>○電気設備の事事故事例と巡視・点検のポイント ～キュービクル・ケーブルの保全～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の電気事故概要 ・波及事故について ・電気事事故事例 ・電気事故防止 	

(注) 内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約 3 ヶ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>